

どうかの祈り どうぞの願い

教会長 高阪健太郎



「祈願」は文字どおり祈り願うことである。二つは分かちがたいが、それゆえ曖昧にしている心地悪さを私は否めない。

「どうか」「どうぞ」どちらも何かを依頼する場合の副詞に違いないが、「どうか」は～お許してください、～合格しますようにと、そこに伴う「困難」を承知でそこをどうにかという思いを伝えたいとき。片や「どうぞ」は～お召し上がりください、～お入りくださいと、さして困難ではないこちらの希望を丁寧に相手に伝える言い方である。

そうしてみると「ご多幸を祈ります」と言い「願います」でないのは合点が行く。他人のことはわが子たりとも己が力ではどうすることもできない。それでもなにとぞ、それほどにとの思いがあるから伝わる。自分の都合よりその人にとっての幸が成就すること。神が相手とあれば、祈りそれはまさしく「神の助かり」のことである。

祈る—「どうか神人が共に助かる世界にお導きください」

聞く—「何事も無理と思わずすがれ」それは絶対の神愛。

願う—「どうぞお助けください」なにごとも実意に。

人が立ちゆく確かな一歩がここから始まる。

大津親教会 生神金光大神大祭参拝

日時 11月20日(水) 募集定員10名 会費5千円
教会出発午前10時

ご献備は参拝前日迄にお届けください



信徒女性のつどい

活動再開。まずは一緒にランチをしながらこれからについて語り合います♪
う。信徒女性層の幅広いご参加をお待ちしております♪

記

日時 11月24日(日) 11時30分より14時頃まで
場所 教会(2階集会室)
内容 ランチ会と懇談
会費 当日徴収(千円以内)
切 11月20日

お問い合わせは教会 または女性部 濱出まで。

来月の行事

越年祭 12月31日(火) 10時

「御礼祈願届」は来月号に添付のものを越年祭までにお届けください。

11月カレンダー

- 1 (金) 月始祈願祭 (10:00)
- 10 (日) 月例祭 (10:00)
- 12 (火) 大津親教会月参(長)
- 20 (水) 大津親教会 生神金光大神大祭参拜
- 22 (金) 月例祭 (10:00)
- 23 (土) 教区青年教師会研修会/会場 (14:00~16:00)
- 24 (日) 信徒女性のつどい (11:30)
- 30 (土) 県連合会 総会(勢津教会)

予定の変更などは公式LINE、ホームページ等で随時お知らせします。

『金光新聞』『あいよかけよ』誌ご購入中の方へ

次年度分の購読料納入期限が迫っております。契約は自動更新ですのでお忘れのないようにお願いいたします。ついでながら本誌も信徒会の協賛のもと発行しておりますので、信徒会費も合わせてお忘れなきようお願いいたします。

《開門》

平日 6:00~18:00

土日祝祭日 8:00~18:00

《御祈念》

平日 6時・14時

土日祝祭日 10時・14時

《月例祭》

1日 月始祈願

10日 金光大神祭日

22日 天地金乃神ご縁日

(いずれも10時)

金光教伊勢教会

〒516-0073

伊勢市吹上1丁目8-25

TEL 0596-28-5869

<https://ise.konko.info>

信徒会にご入会ください

年会費一人一口1,000円

(最小二口2,000円~)

振込先 東海労働金庫

伊勢支店 3 8 2 7 6 3 7



伊勢教会ウェブサイト

<https://ise.konko/info>

スマートフォンに対応

薫風ダウンロード可



伊勢教会

公式LINEアカウント

月3回配信

教会長のお話も聴けます